

酒々井町内の交通について

こんにちは。酒々井町内の公共交通についてあまり問題に取り上げられていませんが、私個人的には問題視しても良いんじゃないか?と思い、書かせていただきます。

酒々井町には『しすいふれ愛タクシー』というものがありますが、日中の運行しかなく、通勤通学に使えるものではありません。また、私の実家は東酒々井のアイビーネオハイツにあります。最寄りバス停のプリミエール酒々井や酒々井町役場に停まるバスも昨今の2024年問題に関して、夕方以降のバスが全くなくなってしまいました。土日はふれ愛タクシーも無いので、しすいふれ愛タクシーの時間延長や土日も運転したり、東酒々井や町役場付近あたりのコミュニティバスを設定することはできないでしょうか。また、現状、酒々井アウトレットまで京成酒々井から回送で行っている便を実車に変更するようにちばグリーンバスに要請してほしいです。

■回 答

このたびは、ちばグリーンバス株式会社の運行する本佐倉線におけるバスの減便によりご不便になられるとのことでご提案いただきありがとうございます。ごめします。

令和6年4月のダイヤ改正に伴う、バスの減便につきまして、運行会社であります、ちばグリーンバス株式会社に確認したところ、燃料費の高騰や利用者の減少により経営環境が厳しく、さらに運転手が不足している中、路線を廃止せず運行を維持するために最大限の努力をした結果として、やむを得ず減便に至ったと伺っております。また、酒々井プレミアム・アウトレット線の回送車を実車に変更するよう要請してほしいとのことでしたので、このたびのご提案をちばグリーンバス株式会社にお知らせしたところ、社内において情報の共有を図ることでした。

なお、コミュニティバス等の検討をしてみてもどうかとご提案ですが、行政による公共交通サービスの導入にあたっては、既存の公共交通事業者によるサービスとの競合を避けつつ、収支や利便性等も考慮する必要もあることから、皆様にとってより良い方法を慎重に検討していきたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

担当課 《企画財政課》

しすいふれ愛タクシーは、少子高齢化社会を迎える中で、高齢者を含めた交通弱者の外出しやすい環境づくり、地域経済の活性化を図る目的と、酒々井小学校児童の登下校時のスクールバスの運行を兼ねたものとなっております。運行にあたっては、「地域公共交通会議」の協議が調った上で、国土交通大臣の許可を受け実施する巡回・デマンド複合型総合交通システムとなっております。

運行状況については、利用者は、高齢者の方々が80%以上を占めており、目的別では、通院等が概ね50%となっております。

また、しすいふれ愛タクシー事業における運行時間等の見直しは、酒々井町地域公共交通会議の協議が調っている必要があることから、各事業者との調整も含め、慎重に進めていく必要があると考えており、現時点で運行時間などの見直しを検討することは難しいものと考えております。

担当課 《健康福祉課》